

静岡県
下田市

静岡県の東南部、
伊豆半島の南部東側に
位置する天城山系の南端
から太平洋に至る豊かな
自然に恵まれたまち

面積 104.38㎢　**世帯** 10,140世帯　**人口** 18,501 人　2026年9月1日時点

下田市の沿革

1971(昭和46)年に下田市として市政を施行



包括連携協定

2016年4月13日締結

市内の教育機関

小学校：7校 (545名)　中学校：1校 (388名)
高等学校：公立1校
※ 括弧内は児童生徒数

2026年8月19日時点

見どころ

下田は、幕末の黒船来航により、日本で最初に開かれた港町として有名です。幕末期の文化や史跡が数多く残る開国のまちとしての魅力に溢れており、史跡・名所・博物館が随所に点在する歴史ロマン漂う街並みで当時の状況を思い浮かべながら歴史散策を楽しむことができます。
世界ジオパークに認定された伊豆半島の中でも美しい地層や火山造形が多く、透き通ったエメラルドグリーンの海や白い砂浜を堪能できる自然散策のスポットが数多くあります。また、豊富な湯量を誇る下田温泉では、宿泊施設はもちろん、市内のいたるところで足湯や手湯が設けられており、気軽に温泉に触れることもできます。

観光スポット
- ペリーロード
- 寝姿山(下田ロープウェイ)
- 龍宮窟
- 道の駅 開国下田みなと
- 了仙寺
- 下田公園
- 爪木崎
- 下田海中水族館



イベント・レジャー

市内には、マリンスポーツを楽しめる大規模な浜から、家族連れなどに人気のアットホームな浜辺まで、太平洋を望む海岸が広がっており、景観を楽しむことはもちろん、様々なマリンスポーツにチャレンジすることができます。
毎年5月下旬に開催される「黒船祭」は、多くの観光客でにぎわう市内最大のイベントです。1年を通して比較的温暖な気候であることから、下田太鼓祭り、お吉祭り、あじさい祭り、花火大会、手筒花火、水仙まつりなど、様々なイベントが開催されています。

人気のアクテビティ：釣り、ダイビング、スノーケリング、サーフィン、クルージング





特産品

豊かな海から捕れる水産物や多彩な山の幸が楽しめます。
金目鯛、ところ天、伊勢えび、ひじき、干物、サザエ、わさび、アロエ、しいたけ、
ゴールデンスペシャル(グレープフルーツの新種)、イチゴ



交通アクセス

東京駅⇒下田駅(約2時間30分)
東京⇒下田(約3時間30分)

宿泊

下田伊東園ホテル はな岬
(伊豆急下田駅より徒歩約8分)
博海温泉ホテル
(伊豆急下田駅より無料送迎バスあり・要予約：15:00, 15:30, 16:00, 16:30, 17:00, 17:50)



下田伊藤園ホテルはな岬HP↑



博海温泉ホテルHP↑



英語教育・黒船祭・芸術

下田市

下田市最大のイベント黒船祭

1854(嘉永7)年にペリー提督率いる米国海軍が黒船で来航し、その後、下田開港に尽力した国内外の先賢の偉業を称えるとともに、世界平和と国際親善に寄与する目的で、1934(昭和9)年に黒船祭の開催が始まりました。毎年5月下旬に開催される黒船祭期間中は、玉泉寺境内にある黒船(ペリー艦隊)乗組員の墓所にて執り行われる米海軍主催の墓前祭に始まり、海上花火大会、国際平和を祈って執り行われる公式行事の記念式典、日米の国際色溢れる公式パレード、再現劇「日米下田条約調印」、にぎわいコンサート・パレード、黒船サンセットコンサートなど数多くの式典・イベントが行われます。






文学部英語教育学科の学生による活動

下田市教育委員会からの依頼を受けて、文学部英語教育学科の学生が、毎年、春と秋に下田市内の小学校で英語授業および国際交流活動の支援を行っています。この取り組みは、2016(平成28)年から続けられており、下田市は、この事業継続のため、「大学と連携した英語力向上プロジェクト推進委員会」を設置し、組織的な体制を整えています。学生たちは、春の黒船祭開催中には、米海軍水兵と地元の小学生との交流のサポートも体験。小学校の先生方から助言やサポートを適宜受けながら、実際の教育現場で実践的に英語教育についての学びを深めます。



芸術学部演劇・舞踊学科下田巡回公演「シバイノタカラバコ2025」

「フィールドワーク (US芸演舞)[巡回公演]」として、下田市との連携のもと、認定こども園・小中学生へのワークショップのほか、市民文化会館での一般公演を実施。「黒ねこサンゴロウ」「おすしのせかいりょこう」は、下田市在住の絵本作家、竹下文子(文)・鈴木まもる(絵)両氏の人気児童文学書。「黒ねこサンゴロウ」公演時には、竹下文子・鈴木まもる両氏にも観劇いただき好評を得ました。
【公演演目：「おすしのせかいりょこう」「バナナン大将とおかしの勲章」「飛んで孫悟空」「黒ねこサンゴロウ 黒い海賊船」】





コスモス祭 販売品 (2025年実績)



下田きんめコロッケ、ハリスさんの牛乳あんぱん、さんま寿司、
がらぽん（景品：金目鯛・イルカぬいぐるみ、下田市内観光施設ペアチケット、オリジナルマグカップ、天然塩、エコバック、飴、ご当地珈琲、ご当地学習帳）

2025(令和7)年度 主な交流活動

2025年5月15日～16日	文学部英語教育学科の学生16名が「地域創生プロジェクト」の一環として「黒船祭」にて米国海軍水兵と児童との交流サポート
2025年8月26日～9月3日	芸術学部演劇・舞踊学科の学生36名が「フィールドワーク (US芸演舞)[巡回公演]」の一環として、一般公演および市内認定こども園園児・小中学生向けワークショップを実施
2025年9月11日～12日	文学部英語教育学科の学生12名が「地域創生プロジェクト」の一環として下田市内の小学校にて英語の授業等を担当
2025年10月2日～3日	本学に来園した下田市学校教育課教育委員会指導主事に対し、文学部英語教育学科の学生が「地域創生プロジェクト」(下田市小学校での英語授業等)報告会で発表

下田市役所ホームページ　　下田市観光協会ホームページ

2026年10月1日